

(仮称)榎尾学園に見る公教育の在り方と
公設民営小中一貫校について



本市の公教育の目指すべき姿として、令和7年4月開校予定である施設一体型小中一貫義務教育学校である〈(仮称)榎尾学園〉から考察すると同時に、今後の本市の公教育の在り方について質問。

〈榎尾学園〉では、これまで南横山小学校で行ってきた特認校制度を継続。少人数学級を採用し、少人数指導を行うことを魅力の一つとしているが、特認校制度をフル活用する事により、一人でも多くの児童生徒に門戸を開くべきであること。また、少人数学級も魅力の一つだが、教育内容をさらに魅力的にすることが重要であることを指摘。先進的な学習環境を活かし、積極的に新しい学びにチャレンジする。また、民間活力を活かした放課後の過ごし方として、英会話教室や学習塾、サッカー教室等、民間を活用したプログラムを検討するという答弁を得、学校教育分野における民間活用のさらなる拡充を要望。今後の少子化の進行による学校再編を見据え、各学校それぞれの魅力創出を図るとともに、学びの当事者である児童生徒の個性と多様性を認め、保護者・児童生徒が自らの意思により選択できる【学校選択制】の採用と、それに伴う【就学区域の弾力的な運用】を要望。教育委員会からは、「現時点では、考えていない。」という残念な答弁であり組織の閉鎖的な側面が露わとなりましたが、今後も必要性を訴え、全国的な先進事例となることを目指してまいります。さらに、学校運営の民間委託が部分的に進んできたことから、民間委託の究極の形として公設民営の小中一貫校について見解を質しましたが、「民間活用について有効性を確認しながら、情報収集に努める」という答弁にとどまったため、『公設民営の小中一貫校の導入は、公立でありながら、私立のノウハウを取り入れ、学力の向上やスポーツ分野の強化を図り、就学区域を市内一円とすることで、児童生徒や保護者にとっての選択肢の拡大を行うことができ、学校間での競争原理が働き、市内の公設公営学校の刺激となり、教育の質の向上、学力の向上を図る効果が期待できる』と主張しました。ここからが「民間活用」「公設民営学校」の議論の始まりとなります。今後も、「教育先進都市 和泉市」を目指し、次世代を担う子どもたちのために、より良い教育環境の創出に取り組んでまいります。

ISHIN ZENSHIN SECOND STAGE

情報発信中 いいさか光典 検索

榎尾川ダム事業用地の園地整備状況について

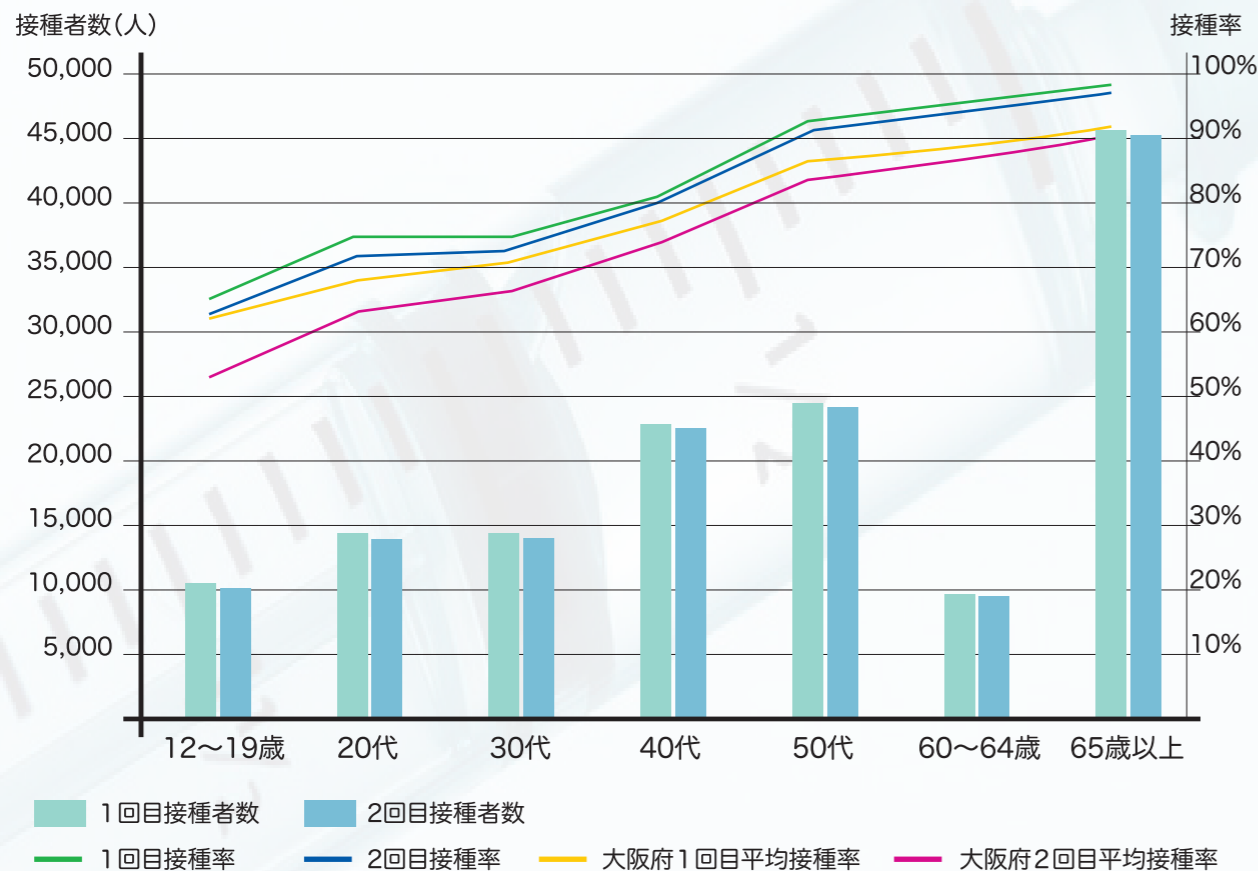


平成23年2月に大阪府は榎尾川ダムの建設中止を決定し、その事業用地を活用して地域の活性化につなげるための整備が計画されました。平成24年度からは公民協働として「笑働の森づくり活動」が開始され、また平成28年度より施設整備が進められています。これまで、大阪府は芝生広場やトイレ、東屋、駐車場、園路、展望台などの整備をおこなっており、本市がその表面管理を大阪府より受託しております。今年度、新道と旧道との間の遊具エリアにて大型複合遊具の設置に向けて、現在大阪府が設計委託業務を行っております。(令和5年春供用開始予定)

選挙の際、公約に掲げ、過去に一般質問を行った「榎尾川ダム跡地の活用」が、森かずとみ府議とのタッグにより一歩前進!さらなる、魅力創出に尽力してまいります。

新型コロナウイルスワクチンの接種状況 ならびに3回目接種について

年齢階層	人口	1回目接種			2回目接種		
		和泉市		大阪府	和泉市		大阪府
		接種済者数	接種率	平均接種率	接種済者数	接種率	平均接種率
12～19歳	16,064人	10,522人	65.5%	60.5%	10,139人	63.1%	48.2%
20代	19,256人	14,391人	74.7%	61.2%	13,923人	72.3%	54.7%
30代	19,261人	14,376人	74.6%	64.2%	14,003人	72.7%	58.3%
40代	28,227人	22,864人	81.0%	70.2%	22,501人	79.7%	65.8%
50代	26,443人	24,451人	92.5%	79.4%	24,148人	91.3%	75.9%
60～64歳	10,105人	9,577人	94.8%	82.4%	9,493人	93.9%	80.1%
65歳以上	46,558人	45,610人	98.0%	90.2%	45,229人	97.1%	89.2%
合計(12歳以上)	165,914人	141,791人	85.5%	76.0%	139,436人	84.0%	71.7%
全人口(市民)	185,118人		76.6%	68.8%		75.3%	65.0%



○令和3年12月14日時点における本市の接種状況

- ・65歳以上の接種率は、1回目 98.0% 2回目 97.1%
 - ・12歳以上の接種率は、1回目 85.46% 2回目 84.0%
- となっており、すべての年代において府内平均接種率を上回っています。
市民の皆様の生命を守り、安心安全な環境整備を最優先に考え、
今後さらなる接種率の向上をめざし、若年層向けの取り組みを進めてまいります。

○3回目接種について

時間の経過と共に低下するワクチンの有効性や免疫原性を保つことを目的に、18歳以上で接種後8ヶ月を経過した市民を対象に1回接種を行うための準備を行っております。(今後接種後8ヶ月が6ヶ月に変更されることも予想されます)

常任委員会(協)

総務企画委員会

- ・和泉警察署移転建設予定地の土壌汚染対策事業について(3億4873万5200円)
- ・室堂町の旧文化財収蔵庫跡地売却における市の瑕疵に伴う損害賠償の支払について
- ・大阪府パートナーシップ証明制度の本市での活用について

都市環境委員会

- ・「和泉市道の駅いずみ山愛の里」の指定管理者の指定について
指定管理期間;令和4年4月1日～令和14年3月31日までの10年間
事業者;丸和食品株式会社(伯太町)
- ・旧鍋谷峠道路(父鬼町12号線)約5キロ区間の府から市への移管について
- ・消防指令業務における堺市との広域連携について
- ・水道事業の『大阪広域水道企業団』への参画について

厚生文教委員会

- ・「青少年の家」「榎尾山森林浴コース」の指定管理者の指定について
指定管理期間;令和4年4月1日～令和7年3月31日までの3年間
指定管理料;1億2300万(3年間合計)
事業者;公益財団法人大阪YMCA
- ・和泉市立総合医療センターの地域医療支援病院承認について
初診時に紹介状もしくは選定医療費として5,500円(税込み)が必要となります。